

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 26 年 8 月 28 日 (2014.8.28)

【公表番号】特表 2013-538710 (P2013-538710A)

【公表日】平成 25 年 10 月 17 日 (2013.10.17)

【年通号数】公開・登録公報 2013-057

【出願番号】特願 2013-529413 (P2013-529413)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/12 (2006.01)

D 0 4 H 1/559 (2012.01)

D 0 6 M 15/15 (2006.01)

D 0 6 M 15/70 (2006.01)

C 0 8 J 5/24 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/12 Z B P

D 0 4 H 1/559

D 0 6 M 15/15

D 0 6 M 15/70

C 0 8 J 5/24 C F J

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 9 日 (2014.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

厚紙と熱接着性繊維を含む少なくとも 1 つの不織マットと、
前記少なくとも 1 つの不織マットに結合された、少なくとも 1 つの、生分解性高分子組成物のシートとを備える、複合部材。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの不織マットは、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートに、中間接着剤を介さずに結合される、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートは、前記生分解性高分子組成物のシートを複数含む、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの不織マットと、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートとのうち少なくとも一方において、密度は一樣でない、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの不織マットにおいて、密度は一樣でない、請求項 4 に記載の複合部材。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの不織マットは外周領域と中央領域とを有し、前記外周領域の密度は前記中央領域よりの密度よりも高い、請求項 5 に記載の複合部材。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つの不織マットおよび前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物の

シートにおいて、密度は一樣でない、請求項 4 に記載の複合部材。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの不織マットにおいて密度は一樣でなく、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートにおいて密度は実質的に均一である、請求項 4 に記載の複合部材。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの不織マットと、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートとのうち少なくとも一方は、厚みが一樣でない、請求項 4 に記載の複合部材。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの不織マットは互いに反対側に位置する面を有し、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートは前記面のうち一方に取付けられ、前記複合部材は、前記生分解性高分子組成物の反対側の前記面に取付けられたスクリム層をさらに備える、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの不織マットは互いに反対側に位置する面を有し、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートは前記面のうち一方に取付けられ、前記複合部材は、前記生分解性高分子組成物の反対側の前記面に取付けられたカーペット層をさらに備える、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物のシートはタンパク質と第 1 の補強剤とを含む、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 13】

前記厚紙はアジアの厚紙である、請求項 1 に記載の複合部材。

【請求項 14】

複合パネルを構成する方法であって、

厚紙を粉碎して予め定められた大きさの細片にし、前記厚紙の細片を熱接着性繊維と混合するステップと、

前記厚紙の細片を前記熱接着性繊維とともに熱接着することにより、所望の厚さの少なくとも 1 つの不織マットを作るステップと、

タンパク質と第 1 の補強剤とを含む少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物を調製するステップと、

前記生分解性高分子組成物を前記不織マットに結合するステップとを含む、複合パネルを構成する方法。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つの不織マットを、前記少なくとも 1 つの生分解性高分子組成物に、別の中間接着剤を用いることなく結合するステップをさらに含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記複合パネルを最終形状になるように成形するステップをさらに含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 17】

一段プレスを用いて異なる圧力で前記不織マットを前記生分解性高分子組成物に結合するステップをさらに含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 18】

二段プレスを用いて異なる圧力で前記不織マットを前記生分解性高分子組成物に結合するステップをさらに含む、請求項 14 に記載の方法。